

NEWS RELEASE

Society 5.0 の実現に向けた最先端技術を紹介 「CEATEC JAPAN 2018」出展のお知らせ

三菱電機株式会社は、2018年10月16日から19日まで幕張メッセ（千葉市）で開催される「CEATEC JAPAN 2018」に、「活気と安らぎの高度な融合に向けて、いつかをいまに」をテーマに出展します。

Society 5.0（超スマート社会）の実現に向けて、IoTやAIを活用した三菱電機グループの最新技術や製品、ソリューションを、体験型展示を中心に紹介します。

出展ブース：幕張メッセ ホール2（ブースNo. A066）「トータルソリューションエリア」

出展の見どころ

- ◆三菱電機のAI技術ブランド「Maisart（マイサー卜）※1」を搭載した多数の技術、製品、ソリューションの実演デモ
 - ◆次世代の運転支援技術を搭載したコンセプトカー「EMIRAI4（イーミライフォー）」や、世界最高速エレベーターのVRによる乗車体験デモなど
- ※1 : Mitsubishi Electric's AI creates the State-of-the-ART in technology の略。全ての機器をより賢くすることを目指した当社のAI技術ブランド



ブースイメージ図

主な展示内容

<SAFE（安心・安全）コーナー>

- ・豪雨の早期予測を実現する「水蒸気センシング技術」
- ・医師資格証カードを活用した「次世代ヘルスケアソリューション」
- ・ネットワークカメラの映像から特定の「ヒト、モノ、コト」をリアルタイムかつ自動で検知し通知する映像解析ソリューション「kizkia」
- ・AIの活用により安定した水位計測を実現する画像式水位計測装置「フィールドエッジ」
- ・3次元データを活用した社会インフラの建設・維持管理ソリューション「フィールドビューア」
- ・温室効果ガス観測技術衛星2号「いぶき2号」（GOSAT-2）

<INNOVATIVE（革新）コーナー>

- ・Edgecrossを搭載した産業用PC「MELIPC」やAIを搭載した形彫放電加工機「SV-Pシリーズ」
- ・ZEB（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）への取り組み

<SENSIBLE（高度な生活）コーナー>

- ・次世代の運転支援技術を搭載したコンセプトカー「EMIRAI4（イーミライフォー）」（VRによる乗車体験デモ）
- ・視覚障がい者も健常者も直感的に操作できる「触りたくなるインターフェース」

<PLEASANT（快適）コーナー>

- ・オフィス等をさらに快適にする「青空を模擬するライティング技術」
- ・光沢や陰影などをリアルに表現する質感表現技術「Real Texture」
- ・世界最高速エレベーター（VRによる乗車体験デモ）

<SMART（賢い）コーナー>

- ・自ら学習して、ボールを円形状の迷路の中心（ゴール）まで誘導する「モデルベースAIを用いた機器制御技術」
 - ・小規模なFPGA※2にも実装できる「コンパクトなハードウエアAI」
 - ・AIで遠方の物体を瞬時に認識し、ドライバーの安全運転の支援等を可能にする「遠方物体認識技術」
- ※2 : Field Programmable Gate Array の略。プログラミングによって動作変更が可能なLSI

三菱電機ブースのご紹介

<http://www.MitsubishiElectric.co.jp/business/events/> (9月20日サイトオープン予定)

<http://www.MitsubishiElectric.co.jp/me/> (9月20日サイトオープン予定)

商標関連

「Maisart」は、三菱電機株式会社の登録商標です。

「kizkia」は、三菱電機インフォメーションシステムズ株式会社の登録商標です。

「フィールドエッジ」、「フィールドビューア」は三菱電機エンジニアリング株式会社の登録商標です。

「Edgecross」は、一般社団法人 Edgecross コンソーシアムが商標登録出願中です。